

令和7年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学校名	課程
41	福島県立喜多方高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

【アドバンスト探究コース】

- ① 学習に対する能力・意識が高く、主体的に学びに向かう意志のある生徒
- ② 英語に強い関心があり、自らの高い志を達成しようとする意欲のある生徒

【スタンダード探究コース】

- 文武両道を目指し、自己の成長を図ることのできる生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	10% 程度	<p>本校は、県内初の単位制普通科という特長を活かし、「進学指導重点校」として難関大学をはじめとする4年制大学進学に必要な高い学力の定着をはかり、将来、地域はもとより世界で活躍するリーダー性のある生徒を育成するとともに、実社会で活躍するために必要な知識の習得と資格の取得を目指すなど、生徒一人一人の多岐にわたる進路希望の実現を目指している。</p> <p>このことを踏まえ、自己実現のために本校で学ぶことを強く希望する者のうち、次のA型、B型のいずれかに該当する生徒を求める。</p> <p>A型【アドバンスト探究コース】 次の①、②のいずれかに該当する生徒。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 学業成績が優秀であり、自らの高い志を達成しようとする意欲を持つ生徒。 ② 実用英語技能検定準2級以上等、「各資格・検定試験と CEFRとの対照表」(文部科学省)で、A2 レベル以上の英語試験の成績を有する生徒、もしくは英語学習に対する強い関心があり、入学後も向上心を持って努力を継続する意志のある生徒。 <p>B型【スタンダード探究コース】</p> <p>部活動または校外での体育的活動・文化的活動に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も文武両道を目指し、努力を継続する意欲のある生徒。</p>

選 抜 資 料						
学 力 檜 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 檜 査	選抜資料の満点	備 考
A型、B型とともに5教科とする。各教科 50 点とし、満点を 250 点とする。	A型、B型ともに本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	A型については、「各教科の学習の記録」は全教科の評定を2倍して270点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は65点満点として、合計335点満点とする。部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。 B型については、「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は200点満点として、合計335点満点とする。部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	A型、B型ともに個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力を見る。 面接については、点数化し、165点満点とする。	A型、B型ともに実施しない。	全体の満点は、A型、B型ともに 750 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 檢 查	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(160)	5教科とする。各教科50点とし、満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容については精査する。	実施しない。	学力検査の成績を2倍する。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は135点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容については精査する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（数学、英語）を含む。 面接については、点数化し、70点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて600字程度で自分の考えをまとめる。 作文については、段階評価する。	